



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



2月10日は、サポートセンター20年の研究の集大成

1月10日(水)9時30分から、今年初めての研究部会が行われました。2月10日の「設立20周年記念研究報告会」の内容の最終的な吟味が始まりました。アンケートの内容、事例の内容、発表の内容と検討する事項は盛りだくさんです。1月13日には、急遽、岡田先生に川崎市教育会館までご足労頂き、報告書の内容にご意見をいただきました。岡田先生からは、「研究テーマの『子どもの声から』という視点は、今に始まったことではない。川崎市では『いきいきとした川崎の教育をめざして』の中で、市民討議を進めるために『子どもの声を聴こう』と呼び掛



けている。その中で『子どものことがわかっているのか』、『子どもをわかろうとしているのか』とおとなに向けて問いかけている。今、そのことが再び私たちに問われていることなのである。」令和6年2月10日の研究報告会では、サポートセンターの20年の研究の集大成として、私たちは、「子どもの声を大切にしているか」ということを念頭に置きながら発表したいと考えています。

事務局会・役員会



1月12日(水)川崎市教育会館において、午後1時から事務局会、3時から役員会が開催されました。役員会では、まず、研究報告会、記念式典祝賀会の内容が協議されました。また、来年度の年間行事日程表、第3回理事会・臨時総会等について協議されました。さらに、来年度の新規事業についてどのような形態で行うのか、デジタル職員の雇用規則など今後予想されるサポートセンターの事業にあった規則



など整えておくように等、建設的なご意見をたくさんいただきました。

サイエンスキッズ

今年度のサイエンスキッズは、1月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)、2月3日(土)、4日(日)の8回にわたり、子どもサポート宮ノ下で開催されます。



<14日 空気ほうをつくろう>

<13日 不思議な万華鏡> 今回は、第1回の「不思議な万華鏡を作ろう」、14日の「空気ほうを作ろう」、20日の「磁石とモーター」、21日の「クロマトグラフィー」の活動の様子をご紹介します。13日の第1回目は、12人の子どもたちが参加してくれました。



<20日 磁石とモーター>

先生方から説明を受けて、熱心に万華鏡づくりに取り組んでいました。いろいろな材料を混ぜて、色が白くなったり、黒くなったりと様々に色が変わるたびに、子どもたちから「ふしぎ〜!」「すごい〜!」と歓声が上がっていました。第2回の「空気ほうを作ろう」では、講師の先生方とさまざまな空気を使った様々な実験を行うたびに、子どもたちから驚きの声が上がりました。20日には、「磁石とモーター」、21日は「クロマトグラフィー」のサイエンスキッズが開催されました。後半の4回については次号でご紹介します。



<21日 クロマトグラフィー>

支援を必要とする子の保護者の会



1月20日(土)川崎市教育会館において、支援を必要とする子の保護者の会が開催されました。初めに、不登校のお子さんをお持ちだった保護者の方から経験談をお聞きしました。その次に、4つのグループに分かれて、それぞれの今の思いや悩みを話し合いました。参加した保護者の方からは、「同じ経験を持つ保護者の話が聴けて良かったし、安心しました」「学校に行かなくてもいろいろな道があることを知り、未来が少し明るくなった」「保護者の会がもっと多く開催されるといい」などの声が寄せられました。

「同じ経験を持つ保護者の話が聴けて良かったし、安心しました」「学校に行かなくてもいろいろな道があることを知り、未来が少し明るくなった」

「保護者の会がもっと多く開催されるといい」などの声が寄せられました。



子どもの権利学習事業～生田小～



1月22日(月)生田小学校3年生において、「子どもの権利学習」の学習研究会が行われました。この事業は、今年度教育委員会からサポートセンターに依頼を受け、多摩区で試行的に実施しているものです。今回は、3年生ということもあり、GIGA 端末での表現の難しさがどうか、また、「権利」という概念を子どもたちがつかめるかどうかを検証しました。GIGA 端末での打ち込みが難しい子どもには、音声入力や用紙を使っての表現などを併用することで自分の思いを表現することができました。「権利」の概念については、ビデオや教材を工夫することで3年生でも理解することができるのだと感心しました。子どもたちからは、「最初は、『権利』って難しいなと思っていましたがビデオを見たり、みんなで話し合っているうちに子どもやおとなにも、なくてはならないものだとわかりました。」「私は、自分で決める権利が大切だと思いました。友だちから誘われても、自分で決めることが出来なかったもので、これからは自分で決めたいと思いました、自分の人生は自分で決めたいと思います。」など、感想もしっかり表現できていました。何よりも、別室登校していた2名の子どもも学習に参加できていたことがうれしかったです。

子どもたちがつかめるかどうかを検証しました。GIGA 端末での打ち込みが難しい子どもには、音声入力や用紙を使っての表現などを併用することで自分の思いを表現することができました。「権利」の概念については、ビデオや教材を工夫することで3年生でも理解することができるのだと感心しました。子どもたちからは、「最初は、『権利』って難しいなと思っていましたがビデオを見たり、みんなで話し合っているうちに子どもやおとなにも、なくてはならないものだとわかりました。」「私は、自分で決める権利が大切だと思いました。友だちから誘われても、自分で決めることが出来なかったもので、これからは自分で決めたいと思いました、自分の人生は自分で決めたいと思います。」など、感想もしっかり表現できていました。何よりも、別室登校していた2名の子どもも学習に参加できていたことがうれしかったです。



事務局打合せ

1月29日(月)午前10時から宮ノ下で、事務局打合せが開催されました。この日は、まず、2月10日の20周年記念研究報告会、式典・祝賀会の



最終確認が行われました。それぞれの参加人数、資料袋詰めの内容、次第など細部にわたって検討されました。また、新しいホームページの確認も行われました。4月から1年間程度は、旧ホームページと新しいホームページが共存するようになりそうです。また、4月6日(土)午後1時から所員の会、歓送迎会が開催することが決定しましたので、皆様のご予定をお願いいたします。

2月の行事予定

1	木	学習支援川崎教室、寺子屋上作延
2	金	研究協議会⑤14時、学習支援幸・日吉教室
3	土	サイエンスキッズ⑦、日本語支援幸町教室、寺子屋さぎぬま体験活動
4	日	サイエンスキッズ⑧
5	月	学習支援・相談担当者全体会議③13時、研究報告会・20周年式典準備・リハーサル13時40分
6	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
7	水	日本語支援東小倉教室、学習支援幸・日吉教室、市委来所13時
8	木	学習支援川崎教室、寺子屋上作延
9	金	事務局会13時、学習支援幸・日吉教室
10	土	設立20周年記念研究報告会、記念式典・祝賀会
11	日	建国記念日
12	月	振替休日
13	火	中原区保護者M⑦、学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
14	水	日本語支援東小倉教室、学習支援幸・日吉教室
15	木	学習支援川崎教室、寺子屋上作延(最終)
16	金	学習支援幸・日吉教室、(旭町)個別検討会議
17	土	寺子屋上作延体験活動
18	日	
19	月	学習相談部会⑩
20	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
21	水	日本語支援東小倉教室、学習支援幸・日吉教室
22	木	(南野川)情報交換会14時、学習支援川崎教室
23	金	天皇誕生日
24	土	日本語支援幸町教室
25	日	
26	月	
27	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
28	水	研究部会⑫、学習支援幸・日吉教室
29	木	学習支援川崎教室